



有給休暇制度の導入と同一労働同一賃金への対応に取り組むことにより、従業員の定着を目指す。

児童発達支援施設

株式会社ばんばん

会社概要

設立年 : 2017年
住 所 : 〒700-0833
岡山市北区天瀬2-21(2F)
従業員数 : 18名(うち女性15名)
T E L : 086-238-4715
U R L : <http://www.bambin.net>

課題 ● コロナ禍において、働きやすい職場環境を整備し、従業員の定着を促進したい。

訪問アドバイス

新型コロナウイルス感染症に係る小学校等の臨時休業により、育児に携わる従業員が、仕事を休まざるを得ない状況が予測される。そこで、15分単位で取得できる有給休暇制度の導入を提案した。また、雇用区分による待遇や賃金の格差を公正なものにし、納得・安心して働くことができる環境を作ることが、人材定着につながる。そこで、職務分析・職務評価⁸に取り組み、同一労働同一賃金⁹に対応するよう提案した。

取組

15分単位で取得できる有給休暇制度の導入について、検討する。同一労働同一賃金⁹への対応に向けて、従業員の職務分析・職務評価⁸に着手する。

成果 ● 15分単位で取得できる有給休暇制度の導入に着手する。
● 同一労働同一賃金への対応に向けて、従業員の職務分析・職務評価を進める。

経営者・人事担当者の声

代表取締役 横田 一馬氏



創業当初から女性がいかに働きやすく、やりがいを感じ、活躍のできる職場とはどのようなものなのかと考え、取り組みを続けてきました。アドバイザーの先生方から現状の取組みについての評価をいただきつつ、企業としてさらなる成長・変化をするためのきっかけをたくさん作ることができました。

担当アドバイザーの声

ファイナンシャルプランナー 竜門 哲司氏

当社は、社員の多くが女性であり、専門性の高い業務を担当している。また福祉分野においては人材確保・定着は最重要課題の一つといえる。今後も仕事と家庭の両立支援を軸に、社員の安心感や納得感を高めるとともに、潜在資格者の獲得にもつなげてほしい。

⁸ 職務分析・職務評価 ⁹ 同一労働同一賃金



ウイズコロナに対応したリモート会議の導入と製造現場の生産性向上を目指す。

製造業

福山熱煉工業株式会社岡山工場

会社概要

設立年 : 1981年
住 所 : 〒714-0062
岡山県笠岡市茂平字苔無1524-1
従業員数 : 81名(うち女性7名)
T E L : 0865-66-2977
U R L : <https://www.fukunetsu.co.jp/>

課題 ● 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、県外出張に制限が掛かり、本社での定期会議参加に支障が生じた。
● 製造現場の生産性を向上させたい。

訪問アドバイス

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で会議を実現できるよう、Web会議¹⁰の導入を提案した。また、製造現場の生産性を向上させるために、業務を技術者にしかできない仕事と、事務などの間接業務に細分化し、技術者が現場作業のみに集中することができる環境を作るよう提案した。さらに、間接業務を女性社員に任せることで、製造現場での女性社員の活躍の機会の拡大も期待できる。

取組

Web会議¹⁰の導入に伴い、大型ディスプレイやWebカメラ、会議用マイクを手配・設置する。また、製造現場の生産性向上に向けて、業務の細分化に着手する。

成果 ● Web会議の導入により、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、本社会議に参加できるようになった。
● 製造現場の生産性向上に向けて、業務の細分化を進める。

経営者・人事担当者の声

代表取締役社長 河田 一実氏



3年前より「社風向上プロジェクト」という働き方改革の取組を全社で展開し、少しずつ社員の意識も変わってきた。その結果、鉄工所であるにも関わらず女性社員の入社が続き戦力となっている。今後も男女問わず選ばれる会社を目指したい。

担当アドバイザーの声

中小企業診断士 額田 信一氏

従来は、女性の職場として認知されにくかった現場でも、仕事の内容を分解してみると女性にも活躍の機会があることが分かる。今後は、仕事内容の分解を足がかりに、女性の職域をさらに拡大してほしい。

¹⁰ Web会議